

# じびか歳時記

～目には青葉、耳には気晴らし音楽～Vol 50号～

前回のじびか歳時記の最後で紹介した「シューベルトの手当て」(クレール・オペール著)の一部を引用します。

「認知症患者を収容する部屋の片隅で、1人の女性が叫んで暴れている。まわりで2人の看護師が動き回り、女性からの攻撃を必死に避けて、患者が車椅子から落ちないように抑え込んでいる。看護師たちにしてみれば、ケスレス夫人の包帯を巻きなおさなければいけないのはたしかだ。夫人の右腕の傷は化膿している。叫ぶのをやめたと思ったら、看護師たちに噛みつこうとしている。何が自分をそうさせたかわからないけど、気づくと私は夫人の前に行っている。そして一言も喋らず、その場に座って、彼女のためにチェロでシューベルトのピアノ三重奏曲第2番作品100のアンダンテのテーマを弾いている。ほんの3秒、おそらく2小節を演奏したあたりで、彼女の腕の力が抜け、突然だらりとさがる。叫び声は止まり、部屋は再び静かになる。その時彼女の顔を見ると、目は驚きに満ち、唇にはかすかな笑みが浮かんでいる。」

シューベルト  
の手当て

LE PANSEMENT  
SCHUBERT

クレール・オペール  
Claire Oppert  
島取絹子 訳  
Kinuko Toritori



音楽をあまり聴かない人でも、音楽の嫌いな人はいません。演歌や民謡が好きな人もいれば、現代音楽やポップが好きな人もいます。もちろん嫌いなジャンルの音楽もありますが、自分と波長の合う音楽は必ずあります。

ヒトの脳は「変動するもの」に敏感に反応する性質があります。我々の体は約37兆個の細胞からなりますが、その細胞はすべて分子で構成されています。そしてその分子は、原子およびさらに小さな素粒子から作られており、絶えず揺らぐことによって存在しています。つまり、小川のせせらぎの揺らぐ音というのは、無条件に心が惹かれるものなのです。その半分子予測できて半分子予測できない揺らぎを1/fの揺らぎといいます。まさに音楽の本質についています。冒頭で紹介した

シューベルトのピアノ三重奏曲第2番が認知症の患者の琴線に触れ、急におとなしくなったのでしょうか。今回は、職員に「気晴らしの音楽」というエッセイを書いてもらいました。じびか歳時記の読者の皆様が、さらに音楽好きとなる一助になれば幸いです。



# ～「気晴らしの音楽」～

通勤時は毎回車で音楽をかけています。朝バタバタと家の事や子ども達の見送りをした後やっと一息つける時間なので好きな音楽を聴いて気分を上げています。おすすめはサカナクションと XG です

聴いて楽し、観て楽しいミュージカルとオペラが好きです。「キャッツ」「オペラ座の怪人」オペラはソプラノのアンナ・ネトレフコ。

楽しかった思い出のある学生時代やフェスやライブに行った時に聴いた音楽を聴いて気分を上げています

車に乗る時は必ず音楽を聴いています。スマホから Bluetooth で流していますが、その日の気分で曲も変えています。曲を聴くと懐かしくなり当時を思い出します。おススメは、ベリーグッドマンの「ライオン」です

最近 BS のカラオケベストを聴きながら歌っています(^\_^) ストレス解消に最適です。最近スキマスイッチの「奏」、buck number の「水平線」切ない歌詞と曲に癒され今大好きな歌です♡

自宅で家事するときや通勤時によく音楽を聴きます。あいみょんが好きで聴いています。あいみょんの「ハル/ヒ」という曲がお気に入りです。

音楽は通勤の時や、家事をしているときに聴きます。その時の気分によって色々な曲を聴きますが、今日の朝は RADWIMPS の曲を聴いてテンションを上げてきたので仕事も頑張れそうです

最近、子供が同じ音楽 Mrs.GREEN APPLE の「僕のこと」を何度も聴いていました。私も同じ音楽を聴いてみて、子供なりに悩み・苦しき・もがきながら自分で乗り越える道を探している事に気がつきました。いつの間にか成長している我が子を嬉しく思い、ただ見守るだけの親にも勇気をくれる音楽に感謝です。

車に乗る時、家事をするとき等は必ず、小学生の頃から大好きな XJAPAN の曲を聞いています♪  
今まで色々なことがあるたびに、励まされたり元気ももらえました

平井大の HOPE/WISH というベストアルバムが大好きでよく聴いています。最近はライブに行く機会がなくなったため、いろんなアーティストのライブ配信をサウンドバーで音の迫力・臨場感を味わいながら楽しんでいます

通勤時に音楽を聴きますが、よく幾田りらさんの sketch というアルバムを流しています。YOASOBI の楽曲とはまた違った雰囲気、幾田さんの歌声に癒されます。中でも midnight talk という曲がお気に入りです♪

歩いて通勤する時に、「Glee」というアメリカの、ミュージカルドラマの曲を聴いてテンションを上げて仕事に臨んでいます。特に、「on our way」や「stronger」の曲の歌詞が自分をとても前向きにしてくれて、いつも元気をもらっています。

私は音楽は好きです！気晴らしに聴くことではないのですが、娘が勉強する時に音楽をかけながらすることが理解できません。毎日です。聴きながらでないと勉強が出来ないそうです。今は K-POP にはまっているそうです。それで成績が良ければ、何も言うことがないのですが…。